

## 新会長 就任ごあいさつ

令和5年5月21日に開催されました流山市剣道連盟第53期定期総会におきまして多くの皆様からのご推挙を賜り、第8代流剣連会長に指名され拝命することとなりました。諸先輩方が多く居られる中で若輩の私がこのような大役をお受けすることは甚だ僣越に感じております。私は平成4年4月に鱈ヶ崎支部に入会させていただき今年で31年となりますが、山崎専司先生、昆野雄三先生、上野和敏先生の歴代支部長先生をはじめ多くの先生方に善導いただき剣の修行に取り組みさせて参りました。

流剣連の役員としては事業審査、指導研究、育成、総務企画と様々な立場で経

験を積ませていただきましたが、中でも育成委員として鱈ヶ崎支部のみならず市内他支部の子供たちとも触れ合う機会を設けていただき、大勢の子供たちと共に成長させていただいたと実感しております。また昆野先生より理事長の職を命ぜられ微力ながら尽くしてきたつもりでおりましたが、組織の取りまとめという意味では十分に使命を果たすことができず、皆様に多大なご心配とご迷惑をお掛けしてしまつたと振り返っております。

私は浅学非才の身であり、石塚健先生、吉池繁喜先生、小久保正路先生、大河原浩先生、山崎専司先生、安達友昭先生、昆野雄三先生と歴代会長先生方の足下に及ぶものではなく、会長職を全うできるのか不安でしかありません。しかし大先輩方や多くの役員・会員の皆様のお力添えを頂きつつ、流剣連をより充実させ、青少年の健全育成はもとより、生涯体育としての観点から老若男女を問わず剣の道に邁進できる形づくりに取り組んで参る所存です。

結びに、今後流剣連の運営に携わらせていただくにあたって会員の皆様と共有したい言葉を紹介させていただきます。

『和を以て貴しと為す』

論語に、また聖徳太子の十七条憲法第一条に記された言葉であることはご存知のことと思います。改めてこの言葉の意味を調べますと「人と人が睦まじく親しくすることを貴いものとする」とある一方、『安易に妥協せずお互いに納得できるまでしっかりと議論する』という解釈もあるようです。この言葉を噛み締めつつ、剣道を通じて人間形成を目指すという同じ志で集った流山の全ての剣友が一致協力して正しく、明るく、楽しい組織を維持、発展していけるよう努めて参りますので、倍旧のご理解とご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら流剣連会員各位はもとより、ご厚誼を頂ける全ての皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。

松宮 真人



# 会長退任挨拶

令和5年53期を以って会長を退任致しました。皆様には大変お世話になりました。平成27年に前任の安達先生から引き継ぎ会長職で8年、理事長・事務局時代が15年、副理事長が1年、24年間流山市剣道連盟を担当させて頂きました。その間先輩・後輩からご指導・応援を頂きありがとうございました。この書面をお借りして感謝申し上げます。

顧みますと大きな流れの中で平成28年4月に新体育館キックマンアリーナがオープン、対外的にも誇れる素晴らしい環境下で剣道することができるようになりました。そして五市大会において平成28・29・30年と三連覇の偉業を達成しました。

その後間もなくしてコロナ感染症の大流行により令和2年3月に全ての活動が停止しました。中でも流剣連は常に前向きに行動をし、7月にはガイドラインを作成し対応、令和3年3月にはコロナの為延期になっていた三市合同審査会を松戸市と同時開催することで最大のピンチを乗り切りました。

12月には小学生錬成会をコロナ対策上、江戸川台・東・流山・鯉ヶ崎各小学校に会場を分散し実施、少しずつではありましたが事業を再開しました。

昨年10月は千葉県剣道連盟忍足会長をキックマンアリーナにお迎えして初めての千葉県大会を井崎市長・衆議院議員齋藤健先生・県議会議員武田正光先生のご臨席で盛大に開催することが出来ました。

またこの3月にコロナ禍で2年遅れの50周年記念連盟大会を実施し、流剣連の一つの区切りがついたと考えています。コロナ禍で3年の間苦勞致しましたが新しい流剣連に進みつつあります。

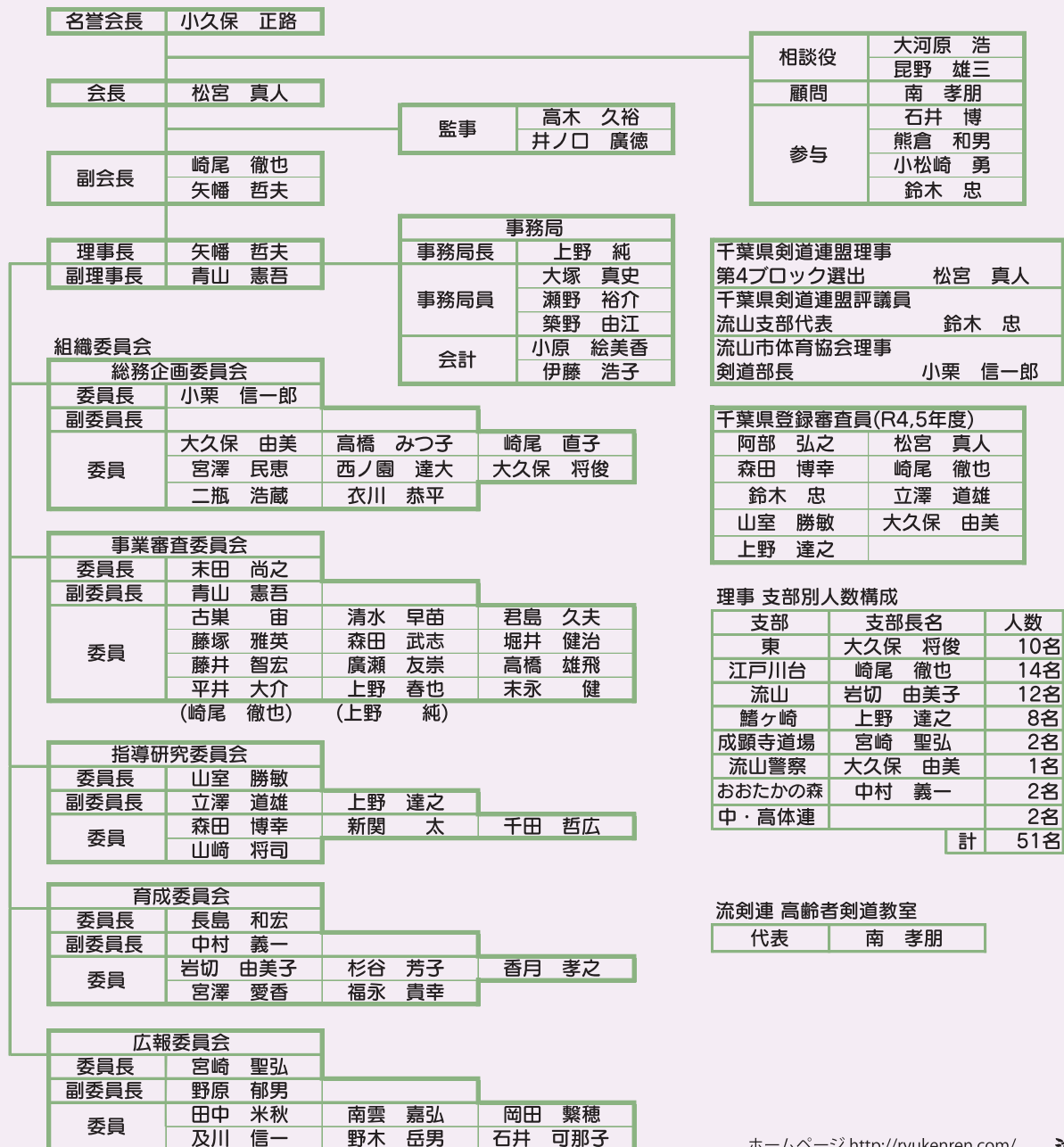
会員の有段者も令和5年4月で八段位1名、七段22名、六段が24名、四段以上で110名を数え進化を続けています。流山市剣道連盟は素晴らしい団体と思います。

これまで流剣連にご尽力戴きました先輩諸先生方に感謝すると共に今後の流山市剣道連盟に尚一層のご指導を賜りたくお願い申し上げます。私の挨拶と致します。

昆野雄三

## 流山市剣道連盟 役員会組織図

2023年5月21日





令和  
4  
年度

# 卒業文集

ご卒業おめでとうございます!



東支部  
齋藤 実海

私は、1年生から剣道を始めました。  
剣道を始めたように思ったきっかけは入学式の時に配られたチラシを見て面白そうだな、やってみたいなと思い始めました。練習はとてみきつかったけれど、先生方の厳しい教えをいただいて、昨年の大会では2位を取ることができました。この経験を生かし、中学校でも剣道を頑張りたいです。



東支部  
小澤 大二郎

僕は小学校1年生から剣道を始めました。剣道をやってきた六年間で、僕は目上の人に対する態度と忍耐力を学びました。剣道に入っても間もない頃は先生に対してもふざけた態度をしていましたが、今では目上の人や先生方には必ず敬語を使えるようになりました。そして、真夏の稽古や寒稽古によって辛い事にも耐えられるようになりました。中学校に入っても剣道を頑張ります。



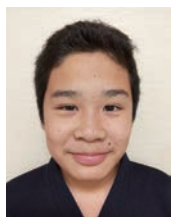
江戸川台支部  
小塚 奈緒

私は六年間剣道を続けてとてもいい経験をしたと思います。理由は、出来ない技を練習して出来るようになったり試合で負けて何で負けたかを考えて次の試合ではこういうところを直そうと思ったりすることがあったからです。私は剣道を辞めてしまふけれど剣道で学んだ経験を活かせるように中学で頑張りたいと思います。



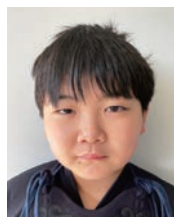
東支部  
谷田部 航

入部は4年生の時でした。稽古を見ていた時、先生に誘われてやってみると楽しかったことがきっかけです。面をつけて稽古するようになったのに、コロナで稽古ができなくなったときは悲しかったです。6年生では制限の中、合宿や大会などいろいろな経験ができました。中学生では自分に厳しく頑張ります。ありがとうございます。



ひれがさき支部  
岡田 怜之

僕は5歳から剣道を始めました。最初は分からなくて戸惑いました。でも、ひれ剣の先生方が厳しく教えて下さって、ここまで来られました。剣道で学んだことは、「努力」です。僕は何回も剣道を辞めたいと思いましたが、励ましの言葉をかけていただき、そのおかげで、努力して続けることが出来ました。これからも剣道で学んだことを活かして頑張ります。



江戸川台支部  
蓮見 慎一郎

僕は小学校2年生の時に剣道を始めました。初めは早く強くなりたいたいばかり考えていましたが、続けるうちに辛く厳しい練習に辞めたいと思ったこともありました。それでも、平常心という言葉が僕の弱い気持ちを励まし、いつも背中を押してくれました。ここまでこれたのは支えてくださった先生方のおかげです。今までありがとうございます。



流山支部  
小宮 奏音

約2年間本当にありがとうございました。辛かった事、試合に負けて落ち込んだこともありましたが、剣道が上達して初めて面で一本を取ったときは「夢かな？」と思うくらいうれしかったです。そこで私は剣道の面白さに気づきました。勝つごとにライバルも増えていくように感じました。中学へ行っても、絶対負けない気持ちで胸に頑張ろうと思います。



流山支部  
内山 紅

私は、3年間剣道を続けてきました。きっかけは弟が入り、付き添いで行った私は、弟の強くなっていく姿を見て、負けたくないと思い入りました。ちょうどコロナ禍で、先生が少なく稽古に慣れませんでした。でも一緒に頑張ってきた友達や、指導して下さった先生方のおかげで頑張れました。今までありがとうございます。





流山支部  
津田 望百

私は友達に誘われて、剣道を始めましたが、剣道をやって良かったです。剣道を始めてすぐは分からないことが多かったですが、先生達と一緒に稽古をしているみんなが教えてくれて、だんだん楽しくなってきました。今は防具を付けて練習を頑張っています。みんなと剣道が出来て良かったです。ありがとうございました。



流山警察署少年剣道クラブ  
佐藤 凜空

僕は3年生の6月から剣道を始めました。最初は竹刀を思うように使えず大変だったけれど、上級生に教えてもらって上達していきましました。試合はあまり勝てなかったけれど、あきらめずに練習を続けました。緊張しすぎて覚えていない初めての試合、今では一本とるという強い気持ちで試合に臨めるようになりました。ここまで続けて来られたのも先生方や仲間達のおかげです。これからも練習を続けて、強くなりたいです。今まで本当にありがとうございました。



流山支部  
日向寺 海羽

たくさんの先生方の指導を受け、剣道についてたくさん事を教えていただきました。とにかく「気合！ 声を出す！」この2つを胸に稽古を頑張りました。これからもたくさん練習を積み重ね、強くなれるよう頑張ります！先生方、たくさんのご指導ありがとうございました。これからも宜しくお願いします。



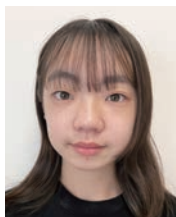
成頭寺道場  
宮崎 聖大

なぜ剣道をやり始めたのかと言うと、道場の家に生まれたおかげで剣道という存在が常に身近にあり、家族が練習に勤しんでいるのを見て、それを尊敬していたからです。稽古では、諸先生方に礼儀作法や、恐れずひるまず相手に立ち向かっていく姿勢、そして日々の鍛錬の大切さを教えていただきました。中学に入っても教えていただいた事を忘れないで稽古に励みたいです。



流山警察署少年剣道クラブ  
関矢 蒼天

ぼくは、3年生から剣道を始めました。稽古するほど剣道のおもしろさや礼儀の重要さを知りました。ぼくが剣道から学んだことは、「やる気」です。先生や先輩が声にやる気を出せば、1本取れることを教えてくれたからです。これからも部活や勉強にやる気を出してがんばっていきましょう。



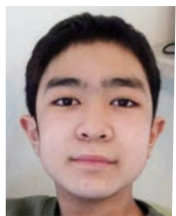
おおたかの森支部  
川崎 桃佳

私はコロナ禍の4年生の時に剣道を始めました。2年間剣道をやって級審査や試合などで負けた時、悔しくて次は勝つぞという気持ちになり、練習の大切さを学びました。2年間お世話になった先生方へ感謝の気持ちを忘れずにここからの中学校生活でも沢山の努力していきたいです。



成頭寺道場  
山本 泰聖

剣道をやってみたいと思っただけはアニメの「キングダム」の剣術シーンがカッコよかったからです。稽古では、沢山の先生方に技術だけではなく、礼儀作法や心構え、そして毎日コツコツと練習を積み重ねていくことの大切さを教えてもらいました。中学に行っても、少しでも上を目指せるように日々精進していきます。



おおたかの森支部  
真野 晃一郎

剣道を始めたのは5年生になってからで、周りのみんなより遅いほうでした。その分、早くみんなに追い付きたいと思い、休まずに稽古に参加しました。そして、少しずつですが、出来ないことが出来るようになり、自信も付いてきました。剣道部がない中学校に進みますが、これからも剣道を続けていきたいと思えます。先生方、これからもよろしくお願いたします。



おおたかの森支部  
都宮 由芽

私は小学校3年生の頃から剣道を始めました。最初は素振りだけでしたが、いろんな技を教えてください、試合にもたくさん出ることができました。コロナのため、練習ができなかったり、マスクをしたりと、色々な制限がありました。楽しく剣道することができました。早川先生、中村先生に感謝しています。本当にありがとうございました。



# 第52回 流山市 剣道連盟 大会



今年の第52回連盟大会は、コロナ禍のための伸び伸びになつてきた50周年記念として、3月19日にキックマンアリーナ(流山市民総合体育館)で開催されました。昆野会長の挨拶にありましたように令和2年の2月以降「コロナ」が感染拡大以来全ての行事が中止となり悶々とした日々を送りましたが「少しずつ」行事を再開し、4年ぶりに連盟大会の開催を迎えることが出来ました。開会式には井崎市長、斎藤法務大臣、武田県議のご列席を頂きました。

「日本剣道形」は清水、岩切(共に錬士七段)の女性剣士二人が演武しました。

大会には選手383名が参加、そして観客席にはご家族の応援団が詰めかけ熱気ムンムンの雰囲気となりました。未就学児童から70歳以上までの各選手が参加し、メイン会場に6試合場を設け、3名1組の団体戦で戦われました。午前中は未就学児童の部から中学生の部の団体戦、午後に高校・一般青年の部から一般実年、一般女子の部の団体戦が行われました。一般の部は年齢層を45歳で分け、一般女子の部は高校生以上とし年齢分けをしませんでしたので、若手が有利かと思われましたが、日頃から鍛錬しているだけあり、老若関係なく力と力のぶつかり合いとなり、そして高齢者の頑張りが光りました。個人戦は行われなかったものの、熱戦が繰り広げられたため終了は午後4時過ぎとなりました。

大会役員委員の皆様、審判の先生方、運営委員の皆様、又ご協力いただいた流山南高校剣道部の皆さん大変ありがとうございました。お陰様を持ちまして、大会は成功裏に終わりました。成績結果は下記の通りです。

(事務局・広報)

流山市剣道連盟創立50周年記念  
第52回流山市剣道連盟大会入賞者

令和5年3月19日

部門	優勝	2位	3位	3位	
未就学児の部(個人戦)	上野芽衣 比 李 潤 徳 工 宮 園 直 希 ケ				
団体戦	小学校低学年の部	鶴ヶ崎支部 B	鶴ヶ崎支部 A	江戸川台支部 A	鶴ヶ崎支部 C
	小学校高学年の部	江戸川台支部 A	江戸川台支部 B	東支部 A	鶴ヶ崎支部 A
	中学校男子の部	東部中 A	常盤松中 A	北部中 A	常盤松中 B
	中学校女子の部	東部中 A	北部中 A	常盤松中 B	常盤松中 A
	高校・一般青年の部	流山支部 A	東支部 B	鶴ヶ崎支部 A	鶴ヶ崎支部 C
一般実年の部	江戸川台支部 A	東支部 A	鶴ヶ崎支部	江戸川台 C	
一般女子の部	鶴ヶ崎支部				

大会結果	優勝	準優勝	3位	3位
男子個人 (3年)	西ノ園 侑世 (常盤松中)	和賀 理央 (常盤松中)	吉永 龍 (東深井中)	上野 虎太郎 (東部中)
女子個人 (3年)	廣瀬 成菜 (常盤松中)	阪本 羽純 (南流山中)	木村 菜里亜 (東部中)	曾川 四季 (八木中)
男子個人 (1・2年)	中島 蓮 (常盤松中)	鈴木 良侑 (東深井中)	山口 蒼生 (南流山中)	パディ祥司 (北部中)
女子個人 (1・2年)	上野 美瑠 (南流山中)	平泉 陽向 (常盤松中)	長内ひなた (常盤松中)	小林 愛菜 (北部中)
女子団体	常盤松中学校	南流山中学校	流山北部中学校	八木北中学校
男子団体	常盤松中学校	南流山中学校	流山東部中学校	東深井中学校

流山市中学校剣道大会・個人戦は5月13日(土)、団体戦は6月3日(土)に、流山市東深井中学校で開催されました。コロナの流行は収まりつつありますが安全を期して、つばぜり合いは禁止のルールが適用されました。一年生は試合に慣れてない選手も見られましたが、全員張り切って試合に臨んでいました。また、今年は保護者席も試合場内に設けられ、我が子の戦いぶりに熱い視線が送られていました。

尚、団体戦は台風2号による記録的大雨の影響で開始時間を遅らせ11時過ぎに始まり、前半に女子団体戦、後半に男子団体戦を行いました。決勝戦は女子・男子とも僅差(勝ち本数差)で決まる熱戦でした。

審判には流山市剣道連盟の先生方の協力を頂きました。



## 流山市 中学校剣道大会





5月20日(土)、キックコマンアリーナにて流山市剣道連盟主催の錬成会を行いました。

午前は市内外12チームによる団体戦、午後は市内の小学4年生から6年生を対象に個人戦を行い、熱戦を繰り広げました。

(育成委員会・広報)

## 七段審査を振り返って



流山支部  
岩切 由美子

令和五年二月十七日、長野県での審査会に於いて念願の七段合格を頂きました。

日頃よりお世話になっている流山市剣道連盟の皆様をはじめ、御指導頂いた先生・先輩方、そして何よりも毎週の稽古でお相手をして下さった流山支部の皆様へ深く感謝を致します。

合格までの道のりは長く、一度はA評価を頂きながらも次回でC評価の時もあり、何をすれば良いか迷った時期もありましたが、その頃共に挑戦し合格した夫や友人のキレのある立ち合いが印象に残り、自分に足りない攻めと溜めを意識した稽古を心掛けました。

また、気合いのある発声をしているつもりでしたが「優しすぎる。打ち切っていない。」と御指導を頂いた事も課題となりました。

前回までは嫌な緊張感と気の迷いに悩みましたが、今回の審査では不思議なほど落ち着いて攻め、十分に溜めて打ち切った事が合格に繋がったのだと思います。

中学の部活で始めた剣道を今も続け、七段合格を叶えられた事は自分でも驚きですが、これも家族や両親の理解と支えのお陰だと感謝すると共に、子供達もお世話になった流山支部へ恩返しする気持ちで指導に携わり、重みのある七段となるよう努力して行きたいです。これからも宜しくお願い致します。

## 事務局便り

各審査会などの結果をお伝えします！

**七段** 岩切 由美子 二月十八日

**六段** 平井 大介 五月十四日

**五段** 二瓶 浩蔵 三月十二日  
宮崎 聖弘 三月十二日

**四段** 熊木 綜 三月十二日  
手島 充喜 三月十二日

**三段** 拜原 大悟  
藤塚 稜太郎

**二段** 石井 優奈 佐渡本 孝羽  
上野 虎太郎 佐内 篤慎  
蛭原 心海 佐野 ひかる  
遠藤 かれん 島田 光  
岡本 奈菜花 曾川 四季  
尾崎 明 染谷 心  
菊地 大生雅 鶴田 悠人  
木原 聞吾 富田 大一郎  
木村 心美彩 長砂 明希  
酒井 陽葵 平泉 幸向  
阪本 羽純 松田 唯衣  
坂寄 志龍 水野 梨世  
佐藤 花奈 吉永 龍  
佐藤 祐希

## 初段

安藤 沙雪 飯田 眞理 石井 菜沙 石橋 杏 伊藤 篤生 イマサ トビー 宇都宮 姫夏 貝瀬 麻衣 金子 瑠奈 北原 啓志 木村 茉里亜 公文 千秋 小林 愛菜 佐藤 蓮斗 佐内 聡真 鈴木 雅斗 鈴木 良侑 中川 皓太 永久 保陸 中島 蓮 西川 幸輝 根本 凜花 野原 菜津美 バダイ 祥司 花井 琥珀 藤代 啓吾 寶来 陸生 前川 智歌 丸山 愛 三原 優太 廻谷 優心 持末 麻央梨 諸橋 慎也 山口 賢祐 山口 浩一朗 山口 蒼生 山田 陸生 吉村 莉子 渡邊 岳 渡部 創士

## 一級

居上 結菜 板垣 芹夏 伊藤 なごみ 上野 陸 内山 紅 梅津 ルノン 長内 ひなた 小澤 大二郎 小野 惟吹 衣川 馨理 小宮 奏音 小森 珠莉 齋藤 実海 佐々木 朱璃 佐藤 凜空 柴田 塔子 染谷 日菜 田中 克実 沼田 昊一郎 蓮見 慎一郎 日向 寺海羽 平泉 陽向 真野 晃一郎 宮本 政喜 谷田部 航

